

事業事前評価表
国際協力機構民間連携事業部海外投融資課第二課

1. 基本情報

- (1) 国名：ペルー共和国（以下「ペルー」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ペルー
- (3) 案件名：北部小零細事業者支援事業

L/A 調印日：2025 年 4 月 11 日

2. 事業の背景と必要性

- (1) 当該国における地域・社会格差及び小零細事業者向け金融の現状・課題及び本事業の位置付け

ペルーは約 30 百万人の国民を擁し、このうちリマ・カヤオ首都圏の人口は約 10 百万人に達する。このような人口分布偏重の主要因は首都圏と地方部の経済格差や社会格差であり、貧困が深刻な地方部から経済の中心地である首都圏に連続的に人口が流入している。人口が空洞化する地方部では経済活動が低迷し、貧困がますます深刻化するという悪循環に陥っている。ペルー北部は特に貧困が深刻な州が集中する地域であり、同地域に位置する 8 州のうち Cajamarca 州、Loreto 州の貧困率はそれぞれ 44.5%、43.5% で国内最貧困であり、同 8 州平均も 31.0% と全国平均の 29.0% を上回る。また、ジェンダー格差も深刻な社会課題である。ペルー全体の女性の雇用率は男性の 79.10% に比べ 64.77% と劣後し、ジェンダー間の収入格差について、男性の平均収入に対する女性の平均収入は 74.1% と依然格差が大きい（2023 年、World Economic Forum）。女性の就業機会が限られている背景には、伝統的に女性が担っている家庭内の役割が多く、柔軟な働き方ができないことが挙げられる（2022 年、ペルー国立情報統計局）。

ペルーの貧困層における雇用と生計の創出の殆どは小零細事業者が担っている。同国企業総数のうち、小零細事業者は企業数全体の 99.4%、民間セクターにおける雇用の 88.6% を占め（2021 年、ペルー生産省）、貧困層における雇用の 85.8% を創出している（2024 年、INEI）。また、勤務形態が比較的柔軟な零細事業（自らが個人事業主となって行う事業）は、家庭を持つ女性が必要な収入を確保する貴重な手段である（2016 年、UKAID）。実態として、ペルーの女性の経済活動人口の 73.6% が零細企業で就労又は個人事業主として自らを雇用しており、小企業を含めればその割合は 84.1% にも達する。

しかし、同国金融セクターの貸付先は首都圏や大都市における大企業向けが中心であるため、小零細事業者に中規模企業を加えても同国融資額全体の 23.2% に留まり、中小零細事業者に対する資金ギャップは 80 億ドルと言われている（2022 年、IFC）。本事業が主に対象とする北部 8 州においても、深刻な資金ギャップが存在する。金融アクセスを有する成人人口比率は全国平均 35.11%

に比べて 8 州平均で 30.86%に過ぎず、最も比率が低い Loreto 州では 18.36%、Amazonas 州の 25.83%がそれに続く（2024 年、国立情報統計局）。このような金融アクセスの限定性から、貧困層の雇用と生計の主要セクターである中小零細事業者の経済活動が活発化されず、金融機関にとっても与信が難しくなるという負のスパイラルに陥っている。

かかる状況下、ペルー政府は国家競争力計画にて「地域金融メカニズムの向上」を主要目標として掲げ、地方の金融包摂に取り組んでいる。本事業の借入人である Mibanco は 1998 年に市民団体により設立され、同国におけるマイクロファイナンス業界の草分け的存在かつ最大の金融機関であり、北部 8 州の小零細事業者向けの融資残高は業界トップの 29.9%の市場シェアを有する。

本事業は、Mibanco への融資を行うことにより、ペルーの最貧困地域である北部地域を中心とした小零細事業者の金融包摂促進を図り、もって同国の貧困削減及び格差是正に寄与するものである。

（2）小零細事業者に対する我が国及び JICA の協力方針等と本事業の位置付け

本事業は、我が国の対ペルー国別開発協力方針（2023 年）における重点分野「経済社会インフラの整備と格差是正」、JICA 国別分析ペーパー（2022 年）における「地方と都市部の格差是正」、並びにグローバルアジェンダ「民間セクター開発」における「民間企業の競争力向上」・「金融アクセス改善」に合致している。加えて、本事業は 2023 年 5 月に岸田総理大臣（当時）が G7 グローバル・インフラ投資パートナーシップに関するサイドイベントで設置を表明した「金融包摂促進ファシリティ（FAFI）」に該当し、開発金融機関と連携しつつ開発途上国の中小零細企業の金融アクセス改善に資するものであり、本案件は上述協力方針に合致する。本事業が展開する北部においては、観光業・灌漑等に係る各セクターの円借款・技術協力が州横断的に展開しており、これら事業アセットとの高いシナジーが期待される。

3. 事業概要

（1）事業概要

① 事業の目的

本事業は、ペルーにおいて、Mibanco への融資を行うことにより、同国北部を中心とした小零細事業者の金融アクセス改善を図り、もって同国の地域間格差是正に寄与するもの。

② 事業内容

本事業の融資は、Mibanco から、ペルー北部の 8 州（Tumbes 州、Piura 州、Lambayeque 州、Cajamarca 州、Amazonas 州、Loreto 州、San Martin 州、La Libertad 州）の小零細事業者に融資金額全体の 70%、ペルー全土

の女性が経営する小零細事業者に融資金額全体の30%が転貸される。

③ 本事業の受益者（ターゲットグループ）

ペルー北部の小零細事業者、ペルー全土の女性が経営する小零細事業者

(2) 総事業費：100百万米ドル（内、JICA 融資額 50 百万米ドル）

(3) 事業実施スケジュール（協力期間）2025年4月～2028年4月

(4) 事業実施体制

1) 借入人：Mibanco, Banco de la Microempresa S.A. (Mibanco)

(5) 他事業、他援助機関等との連携・役割分担

1) 我が国の援助活動：なし

2) 他援助機関等の援助活動：米州投資公社（IDB Invest）との協調融資

(6) 環境社会配慮

1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類 C

② カテゴリ分類の根拠：本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2022年1月公布）上、本事業による環境へ望ましくない影響は最小限と判断されるため。

(7) 横断的事項：

① 貧困対策・貧困配慮：貧困率の高い地域における小零細事業者への与信を拡大する。

② 障害者権利：貸付における障害を理由にした差別を禁止し、情報アクセシビリティの確保に遵守している。

(8) ジェンダー分類：GI (S)：ジェンダー活動統合案件

<活動内容/分類理由>本事業は、女性の就業機会と金融アクセスが限られている課題に対し、女性が経営する小・零細事業者向け融資を行い、その融資残高、借入人数を指標として設定するため。

また、本事業は、2X Challenge（女性のためのファイナンス）の要件2リーダーシップ（借入人（Mibanco）の理事会メンバーのうち30%以上が女性）と要件6（貸付ポートフォリオのうち30%以上が女性が経営する小零細事業者）を満たすため、2X Challenge 認定の申請予定。

(9) その他特記事項：なし

4. 事業効果

(1) 定量的効果

1) アウトカム（運用・効果指標）

指標名	基準値 (2024年9月時点)	目標値 (2027年12月)
-----	--------------------	-------------------

Mibanco 全体の小零細事業者向け融資残高	10,802 百万ソル	11,542 百万ソル
Mibanco 全体の北部 8 州における小零細事業者向け融資残高	3,168 百万ソル	3,418 百万ソル
Mibanco 全体の女性が経営する小零細事業者向け借入残高	4,905 百万ソル	5,365 百万ソル
JICA 融資による小零細事業者の借入件数	0 件	15,890 件
JICA 融資による北部 8 州における小零細事業者の借入件数	0 件	14,482 件
JICA 融資による女性が経営する小零細事業者の借入件数	0 件	4,767 件

2) インパクト

(2) 定性的効果：小零細事業者の金融アクセス改善、小零細事業者振興及び雇用維持・拡大、地域間格差の是正、ジェンダー間の就業機会・収入格差の是正

(3) 内部収益率：サブプロジェクトが特定されないため、算出しない

5. 前提条件・外部条件

なし

6. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

過去の中南米地域における海外投融資の金融機関向け融資案件の評価等では、コロナ禍に影響を受けた不良債権の悪化、それに伴う収益性の悪化がリスクとして指摘されている。政府が導入した返済猶予措置の対象となった債権は不良債権化するリスクがあり、今後の動向を注視する必要がある。

7. 評価結果

以上のとおり、本事業については、ペルーの開発課題、開発政策、及び我が国の協力方針に合致しており、必要性が認められ、事業計画も適切でありその達成の見込みが十分であることから、海外投融資による支援の意義は高い。

8. 今後の評価計画

(1) 今後の評価に用いる指標

4. のとおり。

(2) 今後の評価スケジュール

2028 年 12 月頃に事後評価を実施予定。

以 上